

# おおだて 市議会だより

令和8年2月1日 159号

## 議会報告会を開催します

と き 2月8日（日）午後2時～午後4時

ところ 中央公民館（視聴覚ホール）

比内公民館（第9研修室）

田代公民館（集会室）※3会場で同時に開催します

テーマは公共交通や病院事業、熊対応、市の財政状況についてです。

申し込みは不要です。皆様のご参加をお待ちしています。

※衆議院議員総選挙で日程が変更になった場合は、地元紙、議会HP等でお知らせします。

議案等の審議結果 .....	▶ 2
一般質問 .....	▶ 4
委員長インタビュー .....	▶ 11
私もひとこと .....	▶ 12



YouTubeで公開中

# 議案等の審議結果

令和7年12月定例会は11月25日～12月11日の17日間の会期で、条例案12件、単行案23件、補正予算案18件などの審議を行い、全て可決されました。

審議の結果の主なものをお知らせします。議決結果の一覧は二次元コードからご覧ください。



## 一般会計補正予算に約16億円を追加

### ◆災害復旧工事費追加

4億8,954万7,000円

8月、9月の大雨により被害を受けた農地9カ所、農業用施設19カ所、林道1カ所、河川14カ所と道路2カ所の復旧工事を行います。



山館上の山線

### ◆障害者自立支援給付費追加

2億7,653万4,000円

障害のある方が自立した生活を送るため、生活介護や就労継続支援などのサービスを利用するための予算です。



### ◆ふるさと応援寄附推進事業費追加

1億5,676万4,000円

ふるさと納税に関連する事務費や手数料などに使われる予算です。



### ◆体育施設工事費追加

1億8,077万7,000円

タクミアリーナの移動観覧席の車輪の交換工事や、長寿命化を図るためのメインアリーナの床の張替を行います。



床表層部分の剥がれ

### ◆放課後児童健全育成事業費追加

1,727万6,000円

保護者が昼間家庭にいない児童を対象とした、放課後児童クラブに関する予算です。



有浦児童会館

このほか、秋田県人事委員会の勧告による人件費の追加等により、12月定例会では特別会計・企業会計を含めて全部で20億7,252万3,000円の歳入歳出予算の補正がありました。



## 条例案や単行案、全て可決

### 議案第107号 大館市へき地保育所設置条例の一部を改正する条例案

入所児童数が減少している矢立・下川沿保育所を令和7年度末で廃止する条例案です。



### 議案第111号 大館市水道事業等経営審議会設置条例案

人口減少や施設の老朽化などが課題となっている上下水道事業の適正な運営を図るための審議会を設置する条例案です。

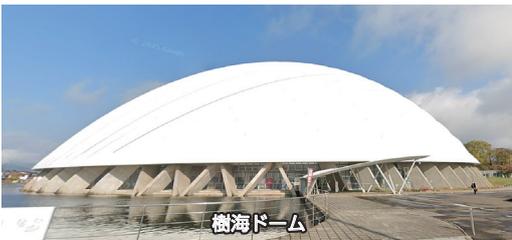
### 議案第140号～143号 議決内容の一部変更について

建築中の斎場の請負契約の一部を変更することに関する議案です。契約金額の一部を改めるものです。



そのほか、二井田市民集会所（ハチ公荘）の廃止や法律の改正により公設総合地方卸売市場条例の一部を改正する条例案が可決されました。

単行案では、市立児童館や文化会館、樹海ドームパークや簡易給水施設など市の施設の指定管理者を指定する議案が可決されました。



## 陳情1件を趣旨採択

### 陳情第35号 再審法改正（刑事訴訟法の一部改正）の意見書の採択を求める陳情書

再審法とは……刑事訴訟法の中の再審（裁判のやり直し）についての規定で、冤罪（えんざい）被害者を救済するための再審制度について定めています。

総務財政常任委員会

### 趣旨採択？



議会の意思決定は基本的には採択か不採択ですが、願意は十分理解できるが財政事情等から実現が難しいと考える場合などに、趣旨には賛成であるという意味で「趣旨採択」という議決をすることがあります。



そうま えみこ  
相馬 エミ子  
(市民の風)



### 熊対策について

〈問〉 県内では熊が大量出没し、人身被害や食害が連日起きています。幸い本市では緊急銃猟の対象となる事案は発生していませんが、対策として、ガバメントハンターの確保と育成について伺う。また、河川敷のやぶ払いと学校での安全対策についても伺う。

〔市長〕 熊の出没、被害件数とも過去最多となり、捕獲に当たられた隊員及び関係機関の皆さまには心から感謝申し上げます。ガバメントハンターについては、自治体が個別に任用することは財源の面から厳しいため、広域的な対応を視野に猟友会等と意見交換を重ね検討したい。河川敷のやぶ払いについては、県の管理河川は地元選出県議会議員を通じて県に要望し

ている。学校での安全対策については、熊よけ鈴や撃退スプレー、忌避剤の配布のほか、保護者へ緊急メールや自家用車での送迎依頼等を行い、就学前施設については撃退スプレーを、郊外の施設には忌避剤を併せて配布している。

### 除排雪対策について

〈問〉 75者と契約していることだが、除雪後の間口除雪が大変で、除雪によって足腰を痛め病院通いとなる高齢者が多く見受けられる。委託業者にどのような指導をしているのか伺う。また、業者に対する表彰制度についての市長の考えを伺う。

〔市長〕 作業方法や作業上の留意事項の指導等を行っている。市では令和4年度に表彰制度を創設し、これまで3者を表彰している。

### その他の質問

- ・ 障害者就労支援施設との懇談について
- ・ 市立総合病院の眼科の待ち時間の解消について



大館市議会YouTube公式チャンネルで議会の様子を視聴できます



たむら のりみつ  
田村 儀光  
(真政会)



### 経歴疑惑について

〈問〉 大学からの返答はあったか。また、フェイスブックに誤記載したことに対して弁明はあるか。

〔市長〕 大学とのメールは私個人とのやり取りであるため、非公開とするよう返答を頂いている。また、フェイスブックに記載した私の経歴に関してはこれまでお答えした通りである。いずれにしても、私の複雑な経歴のせいで市民の皆さまに余計な疑念を与え、お騒がせしてしまったことをこの場を借りておわび申し上げます。今後も透明性と適正な情報発信に努めていく。

### 市政運営について

〈問〉 おおだて未来づくりプランのパブリックコメントの状況と、

今後重点的に取り組んでいく施策は。また、物価高騰対策としてどのような支援を考えているか。

〔市長〕 10月17日から31日までパブリックコメントを実施し、12人から17件の意見を頂いた。令和8年度当初予算編成において、経済的支援以外の子育て支援サービスの導入・拡充や教育の質の確保、定住人口の確保、若者流出対策を進めていく。今後国から示される重点支援地方交付金については、市民に寄り添った対策を検討していく。

### トークセッションin渋谷について

〈問〉 20歳を祝う会等に合わせた市内で開催すべきではないか。

〔市長〕 地元開催も含めて検討したいと考えている。



〔問〕 災害そのもので助かって、その後の過酷な環境への激変で残念ながら命を失ってしまう方がいる。発災から100km圏内、48時間以内にテントやトイレ、キッチン、ベッドなどを備えたイタリア式避難所の整備が必要ではないか。また、被災地の自治体職員も被災者であり、担える業務には限界があるため、被災地の外から包括的な支援が迅速に届くことにより的確な対応が可能になる。ポイントは大館市が北東北の中心にあり、イタリア式避難所を災害備蓄基地として整備でき得る地域ということである。国が防災庁設立に向けて動いている今が仕組み

### 災害用資機材備蓄基地の整備について



かね や ま ゆみ  
金谷 真弓  
(真政会)

づくりのチャンスと捉え、災害時の避難所問題の解決のため、新たな協議体の立ち上げなどに取り組んではどうか。

〔市長〕 本市の災害対策については、市民の生命、身体及び財産を守ることを第一に取り組んでおり、今後の備蓄基地の整備を含めた国の議論の動向を注視している。議員紹介のイタリア式避難所の運営については、非常に先進的の参考にする部分も多いと認識している。一方で、現在の日本の災害対応は多くの大災害を経験してきた積み重ねであり、過酷な被災地の状況から学び、避難所の環境も徐々に改善されてきている。本市においても頻発化、激甚化する自然災害に備え、被災者の生命と健康を守る避難所運営に取り組んでいく。



2月下旬に市のホームページに会議録を掲載予定です。



〔問〕 熊の個体数が増え過ぎていくことが大量出沒や人的被害につながっており、徹底した個体数の管理が重要である。猟友会ハンターの確保と後継者の育成に向け、さらに踏み込んだ対策が必要ではないか。また、空き家敷地や所有者不明の土地で放置された樹木に対し、スムーズな伐採を可能とする法整備を国へ強く要望すべきである。

### 出沒が多発する熊への対策について



すが わら よし ひろ  
菅原 喜博  
(令和会)

等の樹木の伐採を可能とする制度の創設や法整備を国や県へ要望していくほか、現行制度で可能な伐採等を実施していく。

### 副業型地域活性化起業人制度の活用について

〔問〕 副業型地域活性化起業人制度は、受け入れ自治体にとって地域経済の活性化や雇用の拡大に寄与するだけでなく、新たな関係人口の創出や将来的な移住定住などにもつながる制度であると考えられる。本市はどのような課題に取り組む、どのような成果を期待しているのか、展望を伺う。

〔市長〕 地域おこし協力隊制度を活用して移住定住と事業承継を推進する仕組みを構想し、この構想を官民の視点から設計できる人材を確保するため本制度を活用することとした。企業承継の成功事例を全国に発信し、大館に行けば人生が豊かになりそうだと思ってもらえる雰囲気をつくってきたい。





さとう かずゆき  
佐藤 和幸  
(真政会)

### 部活動の地域展開について

〈問〉部活動の地域展開がもたらす効果と課題に対する教育長のビジョンについて。特に保護者アンケートで最も懸念されている移動手段の確保への対応は。

〔教育長〕 課題は保護者の送迎負担、指導者の確保、指導者報酬、選手派遣費、活動費等の財源確保などがある。大きな変革を求められる中、これまで考えもしなかった課題に直面しており、走りながら考えるしかない。これらの課題には地域社会全体で取り組んでいきたい。

### 誰一人取り残さない学びの多様化と「大館教育」のさらなる進化について

〈問〉本市が誇る大館教育を、学校に通うことが難しい児童・生徒にとっても、より深く学び、感じられるものにするため、オンラインを活用した新たな学び支援の整備を進める考えは。

〔教育長〕 タブレット端末等を活用したオンラインでの支援は、今後の有効な選択肢の一つだと認識している。不登校の要因はさまざまであり、その子の成長に寄り添う姿勢を大事にした対応に取り組んでいきたい。

### 主要地方道比内大葛鹿角線大葛地区のバイパス化に向けた今後の取り組みについて

〈問〉実現に向け活発な働きかけを期待するが、市長の意気込みは。  
〔市長〕 比内大葛鹿角線のバイパス化については、広域連携、産業振興、観光戦略、さらに災害時の代替道路確保の観点から、早期実現が重要と認識している。地元の機運醸成を図り、県に対し熱量をしっかりと伝えていく。

大館市議会YouTube公式チャンネルで議会の様子を視聴できます📺



いとう りょう  
伊藤 励  
(市民の風)

### 町内会と行政が協働する熊対策モデルの構築について

〈問〉今年の熊出没は一つの災害と言える深刻さであり、空き家や放置果樹、所有者不明土地の課題が重なる。一部では注意喚起や伐採が進むが、所有者が分からず放置される土地もある。行政や猟友会の対応に加え、地域が自ら点検し安全を守る仕組みが重要である。これらの課題を町内会サミット等で共有し、町内点検を進める熊対策モデルを構築してはどうか。

〔市長〕 熊被害防止には捕獲だけでなく、生活圏に寄せ付けない環境整備が重要である。市は誘引樹木伐採の補助制度を設け、今年は251本が伐採され一定の効果が確認されている。空き家や所有者

不明の土地については相談があり、所有者の特定などを助言している。草刈りやごみ管理、出没情報の共有など地域ぐるみの対策が有効であることから、市としても主体的な取り組みに関する情報発信を強化していく。

### 市公式LINEへの民間イベント情報の掲載について

〈問〉市公式LINEは好調だが、若い世代の登録がまだ少ない。大館ならではのイベントや挑戦を発信できれば市の魅力がもっとと伝わる。民間の取り組みも掲載できる仕組みをつくり、基準や申込方法を分かりやすく示してはどうか。

〔市長〕 市公式LINEの運用開始後、登録者数は9000人を超え、大雨や熊出没などの情報発信が評価されている。今後は若年層も視野に配信内容の質と量を高め、市民が使いやすい柔軟な運用を進めていく。





あかし ひろし  
**明石 宏康**  
(真政会)

### 旧木村邸について

〈問〉 地域の偉人である故木村泰治氏の自宅は広大な敷地に見事な庭園、丁寧にリフォームされた邸宅であり、解体して更地にするには惜しい。所蔵品の数々も素晴らしい、活用の裾野は広いと考える。

〔市長〕 木村家からは、これまでも貴重な絵画などを多数寄贈いただいている。建物の価値や活用の可能性を精査しながら、その方向性を検討したい。

### 病院経営のこれからについて

〈問〉 何年も激しい議論が続いてきた。この間、病院の経営状況は悪化し、一般会計と各企業会計を連結した比率を見ると、大館市全

体の黒字はここ数年で半減し、このままでは数年後に赤字に転落してしまう勢いである。産科・小児科・救急・精神科など、不採算でも地域に必要な医療を支えてきたのはよく分かる。極めて難しく重い判断になるが、この先も持続可能な地域医療のモデルを指し示す時期は迫っている。

〔市長〕 人件費や材料費等の高騰により、6年度決算の資金不足比率は前年度の約2倍になるなど、本市の病院経営は非常に厳しい状況である。地域の医療を継続して提供するため、令和8年度末をもって扇田病院を病床を持たない診療所へ切り替えざるを得ないと判断している。

〔病院事業管理者〕 慢性期医療を提供している医療機関との連携で、扇田病院の減少する病床分はカバーできる。



2月下旬に市のホームページに会議録を掲載予定です。



さとう よしただ  
**佐藤 芳忠**  
(市民の風)

### 2022年度1397万円で東京のPWCに委託した「病院経営強化プラン」について

〈問〉 総合病院は医師や職員が0円で経営プランを作っていました。が、2022年度は1397万円でPWCに委託しました。しかしPWCのプランは職員が作ったものとはほぼ同じでした。一番の問題はPWCのプランには結論が「経常黒字を目指します」としか書かれていなかったことです。それなのになぜPWCに委託したのか。

〔病院事業管理者〕 プランはそんなに変わっていないけど、最も有効なお金の使い道だと思っています。

### 2024年度1369万円で東京のPWCに「社随意契約で委託した「病院経営改善業務」について

〈問〉 社随意契約は癒着を防ぐため厳しく定められていますが、総合病院は2022年に1397万円でPWCに作らせたプランをチェックさせるとの名目で、2024年にまたPWCに、しかも社随意契約で1369万円を支払うという、信じられないような契約をしました。職員の仕事をPWCにやらせたのです。PWCのプランは職員が作ってきたプランと同じです。それを円滑に実行するなどの理由を付けてまたPWCに、しかも社だけの見積もりで、1369万円もの市費を使い委託したのです。とんでもないことです。その結果、2つの業務で2766万円もの市費がPWCに支払われたのです。なぜPWCと社随意契約したのか。

〔病院事業管理者〕 1回目に契約した時にデータをお持ちになりますから、随意契約しかないんですよ。

〈問〉 6年度の病床利用率は65%です。これでは絶対黒字になりません。しかしPWCは黒字を目指すとしていますが、黒字を目指せるのですか。

〔病院事業管理者〕 65%はかなり良くない。89%以上ないと黒字にならない。それで十分であれば89%を目指します。





く どう けん いち  
**工藤 賢一**  
(市民の風)

### 買い物困難者対策について

〈問〉 流通機能や交通網の弱体化とともに、食料品等、日常の買い物が困難な状況に置かれている買い物困難者が急増している。ニーズの把握・分析と地域事情に即したきめ細かい対策が必要と考えるが、市長の考えは。

〔市長〕 市では、地域住民主体の団体等が実施する生活支援サービスや移動支援サービスの活動にかかる費用の一部を補助している。また、生活支援コーディネーターを配置し、地域のニーズや課題の把握に努めるなど、地域で支え合う体制づくりに努めている。買い物支援や買い物代行については、今後市民、サービスを提供する団体などのご意見を伺う機会を設けたい。

### 集落支援員について

〈問〉 集落支援員を来年度より導入することになったが、専任と兼任の違いや定員、モデル地区の設定等よく分からない点も多い。また、効果の検証と情報共有体制が最も重要と考えるが市長の考えは。

〔市長〕 大館・比内・田代と人口集中地区の町内会をモデル地区として1人ずつ兼任体制で導入し、地区ごとでの成功例をつくりたい。導入の効果と課題を検証するため、集落支援員同士の情報交換の場を設け、広報等を通じて発信していきたい。

### 病院事業経営強化プランは、特別委員会設置により議論を

〈問〉 病院事業経営強化プランの見直しは、特別委員会を設置し閉会中審査も含め集中的に議論すべき。

〔市長〕 地方自治法に定める特別委員会の設置は、議会の所管事項であり、市長として申し上げる立場にはないことをご理解いただきたい。

大館市議会YouTube公式チャンネルで議会の様子を視聴できます



### ふるさと納税の寄附額拡大について

〈問〉 大館市への寄附額は全国に比べて伸び率が低く、過去5年間は一貫してシェアが低下し続けている。最大の受益者である市がリーダーシップを取って手を打つべきと考える。寄附額を増やすためにどのような手段を講じるのか。

〔市長〕 主力返礼品である米を確保するために市内農家に協力を呼びかける。また、有名企業から受託製造を請け負っている市内の製造業者を掘り起こし、返礼品への出品を働きかけていく。手数料率も含めて中間管理事業者の在り方を見直していきたい。

### ロボット活用による人手不足対策と産業振興について



よし だ ゆう いち ろう  
**吉田 勇一郎**  
(令和会)

〈問〉 深刻な人手不足やAI等の技術革新、安価なリースの広がりによりサービスロボットの活用が進んでいる。将来のメンテナンス拠点としての産業振興を見据えて、全国ロボット・地域連携ネットワークに加入し、ロボット活用の支援体制構築に着手してはどうか。

〔市長〕 市内事業者のロボット導入実績やニーズを分析しながら、同ネットワークに加入した場合に得られるベネフィットや将来展望について情報収集していく。

### 地元を離れた学生へのふるさと仕送り支援について

〈問〉 湯沢市や男鹿市と同様に、地元を離れた学生への仕送り送料を負担し、学生に市公式LINEへ登録してもらう事業を行ってはどうか。

〔市長〕 大館出身の若い世代と継続してつながっていく事業として有効か、他市の状況を聞きながら費用対効果を検証していく。





ささき とうじ  
佐々木 公司  
(令和会)

### 物価高騰対策について

〔問〕 電気、ガス、灯油、ガソリン等の光熱費や、食料品の高騰が家計や企業経営を圧迫している。市の幅広い支援を。

〔市長〕 国の補正予算が成立し、交付金の配分額が決まれば、効果的な支援策を適切なタイミングで実施する。

### 獣害対策について

〔問〕 熊、イノシシ、カラス等の抜本的な対策が不十分では。

〔市長〕 捕獲が最も効果的であることから、カラスは春と秋に、熊とイノシシは出没状況に合わせて捕獲活動を実施している。捕獲用のおりも40基に増やし対応した。

〔問〕 ジビエの活用について。

〔市長〕 処理加工施設の整備主体

一般質問

や運営形態に関する関係者間の合意形成や採算性を見極めることが重要と考える。引き続き情報収集に努める。

### 大規模災害への対応について

〔問〕 地震などの自然災害時の対応や大規模火災の未然防止策と老朽化した空き家への対策は。

〔市長〕 災害時に迅速な復旧を図るため、地域防災計画に基づき避難所の開設などを的確に行う。また、避難情報など市民への周知は、複数の情報伝達手段を組み合わせて万全を期す。関係機関による訓練の実施のほか、火災警報器の設置状況調査と指導を行っている。老朽化した空き家対策については、所有者に適正な維持管理の指導をし、事故が起こらないよう努めている。

### その他の質問

- ・人生100年時代への対応について
- ・身体障害者でも住みやすいまちづくりについて

2月下旬に市のホームページに会議録を掲載予定です。



いまいずみ まきこ  
今泉 まき子  
(日本共産党)

### 熊対策について

〔問〕 耕作放棄地の管理や空き家の樹木の管理、緩衝帯の整備など、熊と人間のすみ分けのための対策を。

〔市長〕 耕作放棄地については、農地の把握、農地パトロールで発生を未然に防ぐとともに、管理の徹底や農地としての活用を推進する。空き家や所有者不明の土地にある誘引樹木については伐採を可能とする制度の創設等を国や県に要望している。緩衝帯の整備は今年度2地区で実施した。今後も計画的に実施していく。

### 災害時の対応について

〔問〕 災害時避難行動要支援者名簿の登録拡大や個別支援計画の作成は進んでいるか。

〔市長〕 令和7年11月現在、名簿の登録者は618人、個別支援計画は23件である。来年度からは福祉の専門職へ計画作成を委託することも検討しながら進めていく。

### 経済的支援に限らない子育て支援の充実について

〔問〕 ヤングケアラーの実態調査は実施されたか。

〔市長〕 令和8年度から小・中学生を対象に実施する。

〔問〕 年度中でも育児休業明けに入園できる体制作りを。

〔市長〕 市全体の園児数は毎年百人程度減少している。年度途中の受入れ枠の拡充を図り利用しやすい環境を整備していく。

### その他の質問

- ・介護事業所への支援について
- ・物価高騰対策について





あきもと けんいち  
秋元 貞一  
(令和会)

### 主体的な花輪線利用促進案を検討しては

〔問〕 O N S E N・ガストロノミーウォーキングとタイアップした花輪線利用促進イベントなどの定期開催の継続を望む。

〔市長〕 J R花輪線は岩手県とながる大館の東の玄関口であり、その利用促進は市としても重要な課題である。沿線でのイベントは地域の魅力向上にもつながるため、花輪線を沿線住民の通勤・通学の生活や広域周遊観光を支える交通ネットワークとして維持できるように、より一層の利用促進に努める。

### 大館ぐるみ温泉郷の柱である大滝温泉の再生

〔問〕 温泉施設が激減する中、環

境省が推進する新・湯治推進プランを活用して大滝温泉を活性化させるべき。

〔市長〕 温泉地の活性化は地域をよく知る事業者の創意工夫と地元住民の熱意が欠かせないものであり、地域活性化に向けたプレイヤーの発掘のための情報発信とその取り組みをサポートしていく。新・湯治推進プランは本市の自然や食文化と親和性が高いため、今後はさまざまな可能性を調査・研究する。

### 地域みらい留学制度について

〔問〕 全国で注目されている、魅力的で若者人口減少対策の一助となり得る地域みらい留学を自治体主体で検討しておくべきと考えるが、教育長の考えは。

〔教育長〕 市教育委員会がこの制度を主導できる立場ではないが、現行の制度では本市生徒の進路選択に影響を与えるものと考え、今後もふるさとキャリア教育で育んだ大館教育の実現に取り組んでいく。

大館市議会YouTube公式チャンネルで議会の様子を視聴できます



よし かわら まさひろ  
吉原 正  
(市民の風)

### 安心できる医療を

〔問〕 大館市病院事業経営強化プランの見直しにおいては、現在国が進めている緊急的支援、診療報酬の大幅な引き上げ等の動向を見極めながら検討すべきである。

〔病院事業管理者〕 国の補助金は一時的なものであり、診療報酬の引き上げもまだ決定したわけではない。早期に根本的な経営改善に取り組む必要がある。

〔問〕 市民の医療への関心は高い。市民の声を大事にする市長として、病院の見直しプランを市民に直接説明し、不安の払拭や理解を求める機会をつくるべきである。

〔市長〕 見直し案は市議会で議論を尽くした上で判断、決定していただき、その後、内容や理由について市民の皆さまにお伝えしていく。

### 令和8年度の市農政について

〔問〕 国の農政が米の増産から需要に応じた生産へと変更された。農家の判断は悩ましい。市農政としてどう対応するのか。

〔市長〕 国の方針が短期間で変わったことから、農家から不安や心配の声が聞こえてきている。生産を継続してもらえよう、所得向上の施策を関係機関と取り組む。

〔問〕 営農を続けていける米の価格形成こそが農家の願いである。市長には国への働きかけを強く要請する。また、好評であった小規模農家への支援策は8年度も継続すべきである。

〔市長〕 再生産可能な米価や生産支援について、市長会等を通じて要望していく。小規模農家への支援については大きな手応えを感じているので、継続して実施していく。



### 移住定住の推進と熊対策について



はな た つよし  
花田 強  
(市民の風)

〈問〉 本年は、熊の出没件数や人身被害が近年で最多となっている。熊の行動に大きな影響を及ぼすブナの実りの周期が変化し、豊作と凶作が短い期間で繰り返されている。豊作の周期が短くなったことで熊の個体数が増加している可能性がある。本腰を入れた体制を確立すると同時に、移住時に発生する初期費用を抑えるためにも、富士市が「富士市移住コトハジメ」で紹介しているような移住カリーンスの支援策も必要と考えるが、市長の考えは。

〔市長〕 市では本年、おりを40基に増やし捕獲体制を強化している。市公式LINEでは出没情報を発信しているほか、さまざまな

### 町内のごみ箱購入に補助金を

被害防止対策について市広報へ掲載するなど情報発信を強化している。議員提案の富士市でのカーリース支援制度は事業者からも提案を受けており、導入可能か検討する。

〈問〉 ごみ箱の設置は地域の清潔さと環境保護に不可欠であり、地域の美観を保ち、衛生環境を維持するなどの重要な役割を持っている。1基購入するのに30〜35万円ほどかかるため、町内会では購入できずにいる。町内会の備品購入等にはまちづくり団体事業費補助金があるが、満額助成されると3年間は補助対象外となる。この事業とは別枠で補助が必要と考えるが、市長の考えは。

〔市長〕 ごみ箱の維持管理は町内会で行っているが、更新の負担が大きいくところもある。制度の創設や見直し等についてはニーズを把握し柔軟に対応する。

## 委員会

### インタビュー

#### 建設水道常任委員長



菅原喜博 委員長

常任委員会って何をしているのか、疑問に思ったことはありませんか？  
議会報委員が、各委員長に疑問をぶつけてみました。

Q 建設水道常任委員会は市民生活とどう関わっていますか？

市民生活のインフラです。上下水道、道路、河川など、市民生活に直結し、生活に密着したインフラを所管しています。

Q 委員会に、市民から多く寄せられている声・要望は？

除雪の対応に関する要望が一番多いです。道路の破損や舗装道路の穴などについての相談も多く、災害が起きたときには「どうなっているのか」という問い合わせもよくあります。

Q 委員長になって気づいたこと、意識している運営のポイントは？

委員長は非常に大変だということです。光栄である一方で責任も重く、常に緊張感があります。委員会を公正・中立な立場で順調に進行し、所管の範囲で活発な議論を促すように意識しています。

Q 建設水道常任委員会として見た大館市の課題は？

最も重要なのは上下水道の老朽管対策です。順次更新して安定した水の供給を維持することが重要です。また災害時に早く対処し復旧できるか。単に元に戻すのではなく、より強靱な状態にしていくことが望まれます。

Q 市民には、どんな関心や関わりを期待しますか？

自分たちの地域の道路、水路、河川などの身近なインフラについて、できるだけ地域の皆さん自身にも管理に参加してほしいと思います。自分たちの手で、自分たちの地域を守っていく、その意識と関わりを期待しています。

ありがとうございました！ 次回は教育産業常任委員長の予定です。

# 私もひとこと 第59回



## わた なべ 渡辺 千尋さん (豊町)

～ Profile ～

岩手の専門学校を卒業後、軽井沢、東京、福岡のレストランに勤務。一昨年まで福岡で暮らし、帰省後大町で3坪のコーヒースタンドを開業。

### 「フツ軽は正義。」

大館に帰ろうと思ったのは昨年1月。都会も地元も好きのため、遠い福岡の地で暮らしていたにもかかわらず、3、4カ月に一度は帰省をしてみました。

基本は「衝動」で動いており、なんとなかなるでしよ精神もあるおかげか、どうせなら家族のそばに居たいし（主にかわいい姪たち）、帰っちゃえ！という単純な理由で帰ってきました。

基本は飲食関係の仕事のみで、幸いにもそれを得意としていたのと、あまり大きい声では言えませんが人に叱られるのが嫌だからという理由で自分の店を持ちました。不純といえば大いに不純ですが、単純にコーヒーと接客が好きなのです。

大町に小さな店を構えて1年と3カ月がたち、いろいろな方に支えられて何とかやってこられました。

メニューは、ハンドドリップで入れるコーヒーと、エスプレッソマシンで入れるカフェラテ等。お酒も置いてるので立ち飲みも可能です。

※フツ軽<sup>かる</sup>：フットワークが軽い、行動力があること

大館は天気の良い日もあつてか、後ろ向きな気持ちの方が多いような…。提供時に一言二言添えて、一瞬でも気持ちに寄り添えたらなと思いつつながら店に立っております。

少しだけ誰かと話したいとき、飲み会前の練習などで寄っていただけるといいかなと。

楽しく生きるコツは動き続けることだと思います。ちなみに持論ですが、フツ軽な人はとにかく好かれやすい。良い未来を想像して、しっかりと食べて、働いて、寝る。で、割といい人生を歩めると思っております。あくまで持論です。

来年は勇気を出してイベントへの参加を視野に入れております。異業種の方とインスタライブもしたいかも…もう古い？

「私もひとこと」のコーナーでは、皆さんからの「なまの声」を募集しています。議会事務局までご連絡ください。

### 議会を傍聴してみませんか

本会議の傍聴は開会15分前から受け付けています。

市役所5階の傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名を記入すればどなたでも傍聴できます。

ぜひお越しください。

※座席数には限りがあります。

また、傍聴席での発言や拍手、写真撮影等は禁止ですのでご注意ください。

### 編集後記

猛暑に集中豪雨、物価高騰の連続、熊騒動、そして1カ月も早いインフルエンザの大流行等々。想定外のことの連続だった令和7年でした。

令和8年は「普通」に穏やかな一年となることを願わずにはいられません。議会報委員会では、議会の様子をより分かりやすく市民の皆さまにお伝えできるよう工夫を重ねています。率直なご感想・ご意見などお待ちしております。



(今泉 まき子 記)